



# 手に汗握る熱戦

— 思いは選手と同じ —

愛顔<sup>えがお</sup>つなぐえひめ国体バレーボール競技会少年女子は、10月6日から9日までの4日間、鬼北総合公園体育館で開催されました。

オープニングアトラクションとして、太鼓集団魁の演奏で幕を開けた本大会。会場には、地区予選を勝ち抜いた精鋭たちが集結しました。

**少女の顔からアスリートの顔へ**

高い打点からのサーブ、強烈なスパイクや粘り強いレシーブ。コート内では、ボールを拾ってはつなぐ華麗なプレーの数々が展開されました。民泊先で見せる無邪気な姿とは異なる選手のクールな姿に、民泊協力会の人たちは、コートに釘付けの様子でした。

選手の名前が書かれた手作りのうちわを掲げたり、おそろいのハチマキを身に付けたりと、選手を後押しする力強い声援を響かせる協力会の人たち。チームが点を取れば「やったー」と喜び、点を取られれば「次は取れるよ」「いけるいける」と、選手を励ますその姿は、コートに立つ選手とともに戦っているようでした。

主な試合結果は次のとおりです。

- ①大阪府 ②大分県 ③千葉県
- ④埼玉県 ⑤東京都・岡山県
- ⑦宮城県・山口県

**全力で試合をサポート**  
 今大会の競技補助員は、町内

